

- 問1 『魏志』倭人伝などの中国の歴史書に記述が見られ、3世紀ごろに争乱が続いていた倭国を治めるため、邪馬台国の女王として共立された人物は誰か。 (2016年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|---------|---------|
| 1. 卑弥呼 | 2. 持統天皇 | 3. 推古天皇 | 4. 神功皇后 |
|--------|---------|---------|---------|
- 問2 1世紀半ばに日本の「奴国」の王が中国へ使者を送り、皇帝から金印を授かったという出来事が記されている、当時の中国の歴史書として正しいものを答えなさい。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|--------|-------|
| 1. 魏志 | 2. 日本書紀 | 3. 後漢書 | 4. 史記 |
|-------|---------|--------|-------|
- 問3 弥生時代の3世紀、邪馬台国の卑弥呼が中国の「魏」に対して使いを送った目的と、その結果として当時の国際情勢から読み取れる背景として最も適切なものはどれか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 隋の皇帝に対して対等な立場での外交を求め、小野妹子を派遣して「日出づる処の天子」という国書を届けさせた。 | 2. 全国的な徴税制度である大宝律令を確立させるために、中国から法制度の専門家を招いて政治改革を推進した。 | 3. 日宋貿易を円滑に進めるために、大輪田泊のような港湾施設を整備して中国との経済的な結びつきを重視した。 | 4. 中国の皇帝から倭の王としての正当性を認められることで、国内の諸勢力に対する支配力を強化しようとした。 |
|---|---|---|---|
- 問4 福岡県の志賀島で発見された、「漢委奴国王」と刻まれた金印に関する記述として、当時の外交関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---|--|
| 1. 中国の王朝である漢（後漢）の皇帝が、倭の奴国の王に与えたものである。 | 2. 邪馬台国の女王である卑弥呼が、魏の皇帝から親魏倭王の称号とともに授けられたものである。 | 3. 聖徳太子が小野妹子を派遣した際、隋の皇帝から対等な外交の証として贈られたものである。 | 4. 室町幕府の足利義満が、明の皇帝から日本国王として認められた際に授かったものである。 |
|---------------------------------------|--|---|--|
- 問5 歴史上の出来事を整理する際、100年単位の「世紀」という区分が用いられます。例えば、西暦300年という年は、何世紀の終わりの年にあたりますか。 (2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 3世紀 | 2. 2世紀 | 3. 4世紀 | 4. 30世紀 |
|--------|--------|--------|---------|
- 問6 日本列島で稲作が広まり、人々が竪穴住居に住んで定住生活を行っていた時代について説明した記述があります。その記述には、大陸から伝わった銅鐸や銅鏡などの青銅器が祭りの道具として用いられていたことや、当時の中国の歴史書において日本が「100余りの国」に分かれていたと記されていることが示されています。この時代の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 奈良時代 | 2. 縄文時代 | 3. 古墳時代 | 4. 弥生時代 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問7 弥生時代に大陸から伝わり、日本の社会を大きく変化した稲作の広がりについて述べた文として、正しいものはどれか。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 稲作は日本全土に均一に広まり、北海道や沖縄においてもこの時期に大規模な水田開発が行われた。 | 2. 稲作が伝わった直後に大王（おおきみ）と呼ばれる強力な支配者が現れ、全国の開墾を命令した。 | 3. 稲作は九州から始まり、東北地方まで広がったが、当時の気候や環境の影響もあり北海道や沖縄を除く地域に定着した。 | 4. 稲作の普及により、それまで使われていた打製石器がすべて消失し、すべてが青銅器や鉄器に置き換わった。 |
|--|---|---|--|
- 問8 弥生時代に大陸から稲作の技術とともに伝わった金属器について、武器や工具として実用的に使われた鉄器に対し、主に豊作を祈る祭りなどの祭祀（儀式）に用いられたものを総称して何といいますか。 (2026年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|--------|-------|
| 1. 磨製石器 | 2. 鉄器 | 3. 青銅器 | 4. 埴輪 |
|---------|-------|--------|-------|
- 問9 弥生時代における「青銅器」と「鉄器」の使われ方の違いについて説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 青銅器は武器や農具などの実用的な道具として用いられ、鉄器は祭りや儀式のための宝物として用いられた。 | 2. 鉄器は武器や農具などの実用的な道具として用いられ、青銅器は祭りや儀式のための宝物として用いられた。 | 3. 鉄器も青銅器も、ともに稲作を効率化するための農具としてのみ、実用的に普及した。 | 4. 鉄器は縄文時代から日本列島で独自に作られていたが、青銅器は弥生時代になって初めて大陸から伝わった。 |
|--|--|--|--|
- 問10 弥生時代に大陸から稲作が伝来して定住生活が広まると、集落（ムラ）の間で大規模な争いが発生するようになりました。縄文時代の狩猟・採集中心の生活ではあまり見られなかったこのような対立が、弥生時代に激化した主な理由として適切なものはどれですか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--------------------------------------|
| 1. 水田を耕作するための土地や、農業に欠かせない水の利権を確保しようとしたため | 2. 獲物を追って移動する範囲を広げる中で、獲物の所有権をめぐる対立したため | 3. 気候の寒冷化によって木の実などの食料が激減し、採集場所を奪い合ったため | 4. 大陸から伝来した仏教の布教をめぐり、信仰の違いから衝突が起きたため |
|--|--|--|--------------------------------------|
- 問11 弥生時代、大陸から金属器が伝わったことで人々の生活は大きく変化しましたが、当時の「青銅器」の主な用途と代表的な道具の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 祭祀や儀式のための道具として用いられ、銅鐸や銅鏡などが作られた。 | 2. 頑丈な農具として開墾に用いられ、すきや鍬（くわ）の先などが作られた。 | 3. 鋭利な刃物として戦闘に用いられ、剣や矛などの武器の主流となった。 | 4. 食料を保存・調理するための容器として用いられ、須恵器などが作られた。 |
|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
- 問12 中国の歴史書である『後漢書』東夷伝には、1世紀半ばの57年に倭の奴国の王が使者を送り、皇帝から印綬（印と紐）を授かったという記述があります。このとき授けられたとされる「漢委奴国王」と刻まれた金印が、江戸時代に発見された現在の福岡県にある場所はどこですか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 1. 志賀島 | 2. 種子島 | 3. 対馬 | 4. 壱岐 |
|--------|--------|-------|-------|
- 問13 弥生時代の吉野ヶ里遺跡などに見られる、高い木材を組み上げ周囲に柵を張り巡らせた「物見やぐら」が作られた背景として、当時の社会状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 高床倉庫に保管した穀物がネズミの被害に遭わないよう、高い場所で常に監視を行うため。 | 2. 大陸から伝わった仏教の儀式を行うため、天に近い高い場所で祈りを捧げる必要があったため。 | 3. 稲作の普及により土地や水をめぐる争いが増え、集落を守るための防御機能が必要になったため。 | 4. 天皇を中心とした中央集権体制が確立し、地方の豪族がその権力を誇示するために建設したため。 |
|--|--|---|---|